

# 月刊 [里親だより] 第50号

2013年1月31日(木)発行 (公財)全国里親会  
☎ 03-3404-2024 FAX 03-3404-2034  
(HPやメーリングにアップしています。)

<http://www.zensato.or.jp/> E-mail: [info@zensato.or.jp](mailto:info@zensato.or.jp)  
メーリンググループ (情報提供や皆さんの意見交換の場です。)  
[zenkokusatooyakai@yahoo.com](mailto:zenkokusatooyakai@yahoo.com) 何時でも参加・退会できます。

## ■ 里親の措置費について

厚生労働省から「**里親の措置費等の課税上の取り扱いについて**」事務連絡があり、どうして今頃とか何があったのかとか里親会や里親さんの間で戦々恐々ですが、どうやら、まじめな里親さんが多く、税務署にどうしたらいいのか、問い合わせをしたため、税務署での取り扱いが区々では支障があることから、国税局内部での取り扱いについての確認を事務連絡で行ったものと思われます。

その取り扱いの「確認」に当たって、措置費について国税庁から厚生労働省に問い合わせがあったもので、不正があったとか徴税を強化しようとかの意ではないとのこと。

措置費は、毎月、過不足について精算され調整されますので、税に関して問題にしたことはなかったのですが、里親手当については、特に、手当額が引き上げられたことに伴い、課税の対象についての問い合わせが多く、従来から、**必要経費控除後の額については、課税の対象になる**ことを申し上げてきたところです。(「里親だより」平成21年6月10日第80号)

里親手当の性質については、委託里親に対する報酬という考え方もありますが、それでは2人目以降手当額が半減することの説明がつかず、また、給与所得として支給額がそのまま課税の対象にもなりますので、雑所得として整理し必要経費の控除を認めたものと思われます。

なお、手当額が引き上げられた時、里親手当を報酬として、2人目以降も同額とする要望もありましたが、配偶者控除との関係もあり、雑所得として必要経費を控除した方が、報酬には経費の控除がないため、税額上得ではないかということになったものと思われます。税制については、もう少し具体的に比較検討する必要があると思いますが、措置費にしろ手当にしろ、公費の助成を受けているため、補助金を他に流用することが無いよう、経費の支出内容は常に明らかにしておくべきものと考えます。

## ■ IFCO世界大会の参加費を引き下げました

IFCO大阪世界大会の準備が漸く具体的になってきました。1月25日実行委員会で決定され、1月30日に全国社会福祉協議会で開催された児童福祉施設協議会で大会の概要について説明し、施設関係者の参加についてお願いしました。

### 参加費

- アダルト 全日参加 36,000円 (早期申込割引5月31日まで)
- “ “ 40,000円 (6月以降7月末まで申込)
- “ 1日参加 10,000円 (国内参加者は、大会当日まで参加申し込みができます。)
- ユース 全日参加 13,500円 (5月31日まで)
- “ “ 15,000円 (6月から7月末まで)

(ユースの参加者には、1日参加の申し込みはありません。)

**アダルト**は、社会的養護の職員等施設関係者、里親(親族里親、養子縁組の養親)、行政関係者、教育関係者、研究者、学生等です。

**ユース**は、15歳から29歳までで、現在社会的養護にある子どもたちや社会的養護を経験した若者たち、里親の実子です。プログラムは、ユースたちが独自に企画、実行します。懇親会もユースたちだけで行います。

**全日参加者**は、ディナーに参加できますが、**1日参加申込者**が懇親会の参加する場合は、懇親会費をいただきます。ランチ、コーヒープレイクは無料です。

**同伴者**が、懇親会に参加するときは、懇親会費は割引がありますし、コーヒープレイクは無料です。また、日本文化紹介には、無料で参加できます。

**大会**は、基調講演、シンポジウム、テーマが決まっている特別企画分科会、参加者が応募して発表する分科会(ワークショップ)、参加者同士の交流を深めるレセプション(懇親会)で構成されます。

参加者の分科会での発表の公募は、5月末まで行われ、プログラム委員会で採否を決定します。応募は、演題(テーマ)を含めて、日本語では600字以内、英語では400ワード以内(字数は、何れも10%以内とする。)とします。なお、応募した原稿は、お返しいたしません。また、日本語での応募は、実行委員会で英語に翻訳して、カンファレンスノートに掲載されます。

**アダルトプログラムの日程**は、次のとおりです。(会場の都合により、時間の変更があります。)

### 9月13日(金)

- 開会式 13:30~14:00 (大ホール)
- 基調講演 14:20~15:50 (大ホール)

「児童の代替的養護に関する国連指針と子ども中心の里親家庭養育のあり方」 ジェニファーデビッドソン (イギリス)

- 特別企画分科会 「先ず子どもの声を」 16:10~
- 分科会 (20テーマ) 16:00~

### 9月14日(土)

- シンポジウム 9:30~

「諸外国における里親家庭支援の連携・協働のあり方」

- 特別企画分科会 震災関連シンポ」 14:00~
- 分科会 (20テーマ) 14:00~

### 9月15日(日)

- シンポジウム 9:30~

「社会的養護経験者からの声」

- 特別企画分科会 14:00~
- 「アジア諸国における社会的養護」
- 分科会 (20テーマ) 14:00~

### 9月16日(月)

- シンポジウム 9:30~

「諸外国における家庭養護の強み・弱み・希望」

- 閉会式 13:00~ ユース発表、次回開催国プレゼン

### ユースプログラムの日程

アダルトプログラムとは別に、9月13日(金)から16日(月)まで、開会式、フラッグパレード、アイスブレイク、ワークショップ、フィールドワークを行います。